



持続可能なインパクトを生み出そう

地区基本方針 新しい扉を開く
会長基本方針 ロータリー活動を楽しもう

会長 和田 達也
幹事 笠松 誠一

歓迎



平野洋一ガバナー ようこそ

2026-27年度

国際ロータリー第2650地区基本方針

新しい扉を開く

本日は、国際ロータリー第2650地区ガバナー・平野洋一様、ガバナー補佐・松田祐一様、副幹事長・谷崎由美子様をお迎えできましたことに感謝し、勝山ロータリークラブ会員一同心から歓迎申し上げます。

所属クラブ 福井ロータリークラブ
生年月日 1960年8月23日
最終学歴 1984年3月 新潟薬科大学薬学部 卒業
(薬剤師)
職業 平野純薬株式会社 代表取締役 会長
真晃ELS株式会社 代表取締役
株式会社エイチアンドケー 代表取締役
社長 株式会社クレハ 代表取締役社長
(平野グループ 代表)
職業分類 医薬品販売

ロータリー歴

2007年8月2日 福井ロータリークラブ 入会
2009-10年度 副幹事
2010-11年度 幹事
2012-13年度 理事 新世代担当
2014-15年度 理事 青少年奉仕担当
2015-16年度 理事 クラブ奉仕担当
2016-17年度 副会長
2017-18年度 会長
2020-21年度 監事
[地区関係]
2022-23年度 国際交流委員会 委員
2024-25年度 福井第1グループ担当ガバナー補佐

[その他]

ロータリー米山記念奨学会 米山功労者第10回メジャー
ドナー
ロータリー財団 メジャードナー

職歴

1984年 4月 第一製薬株式会社 (現、第一三共) 入社
1991年 11月 平野純薬株式会社 入社
2000年 4月 株式会社エイチアンドケー 設立
代表取締役社長 就任
2005年 10月 平野純薬株式会社 代表取締役 就任
2012年 4月 真晃ELS株式会社 設立
代表取締役 就任
平野グループ 代表 就任
2025年 8月 平野純薬株式会社
代表取締役 会長 就任
2026年 2月 株式会社クレハ 代表取締役社長 就任

他団体现職

福井商工会議所 副会頭
福井経済同友会 副代表幹事
芦原ゴルフクラブ 理事 etc.

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30 例会場 勝山市市民交流センター

〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地 TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760

URL: <https://rid2650.gr.jp/club-katsuyama> Email: katsuyamarc@gmail.com 編集発行・文責 公共イメージ委員会



持続可能なインパクトを生み出そう

第3136回例会 (9月1日)
ゲスト卓話 勝山管工事業協同組合
理事長 林 昭 氏

地区基本方針 新しい扉を開く
会長基本方針 ロータリー活動を楽しもう

会 長 和 田 達 也
幹 事 笠 松 誠 一

●会長スピーチ

会長 和田 達也



昨日の雨は酷かったですね。皆さんの中で被害にあわれた方はおられますか？

ほんの少し前まで他人事のようにニュースを見ていましたが、身近に災害が起きてみると日頃から災害への備えを考えておかねばならないと感じました。

さて、9月のロータリーは基本的教育と識字率向上月間です。

世界の中にはまだ子どもたちに十分な教育を行えていない国もあり、字が読めない書けない子どもたちへロータリー財団は奨学金、教材や学用品の寄付、奉仕プロジェクトを通じて世界中で支援や活動を行っています。その他にも医療支援、水と衛生環境などにも使われています。

皆さんの財団寄付がこれに当たります。今後も出来る限りの奉仕をしていきたいものです。

●幹事報告

幹事 笠松 誠一

○熊本地震災害義捐金への協力をお願いします

○「令和8年熊本地震災害復興支援」義捐金8月25日、地区災害対策基金特別会計より500万円を第2720地区口座に振込まれました

○2027年度決議審議会への決議案募集のご案内

○ORI日本事務局より、「奉仕プロジェクトセンター」についてご紹介

○活動センター清掃御礼について

市民活動ネットワーク

●委員会報告

●公共イメージ委員会

飯田 ひとみ

会員増強委員会とコラボで会員増強をめざす名刺作成についてですが、顔写真を朝日印刷さん、または事務局へお送りいただくか、例会終了後こちらで撮影もします。

●出席報告

9月1日

8月25日

欠席4名

欠席1名

80%

95%

●ニコニコ報告

会員誕生

結婚記念

伴侶誕生

幅田 浩二

山内政司・山内智子

和田達也・織田昌弘

織田昌弘



会員増強・退会防止委員会

久保 光子

『お誘い上手隊』始動！

今年度は、会員増強・退会防止委員として全会員のお名前があがっておりますので、是非ご協力をお願い致します。これを受けて、女性会員4名で部隊を結成致しました。

合言葉は

「会員おひとりにつき、候補者1名！」

おひとりで出向かれる時など、応援部隊としても一緒しますので、お声がけください。



9月9日 プログラム	ガバナー公式訪問	9月15日 プログラム	ゲスト卓話 県大恐竜学部 柴田先生	9月22日 9月29日	休会
---------------	----------	----------------	----------------------	----------------	----

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30 例会場 勝山市市民交流センター

〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地 TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760

URL: <https://rid2650.gr.jp/club-katsuyama> Email: katsuyamarc@gmail.com

編集発行・文責 公共イメージ委員会

ゲスト卓話

勝山管工事業協同組合について

勝山管工事業協同組合 理事長 林 昭 氏



勝山管工事業協同組合 理事長の林 昭でございます。本日は、勝山ロータリークラブ様の貴重な例会のお時間をお借りし、私どもの組合についてお話しさせていただく機会を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

私自身、理事長という立場でこのように皆様の前でお話しさせていただくことは滅多にございません。大変不慣れではございますが、組合の活動について少しでもご理解を深めていただければ幸いです。どうぞ最後までお付き合いいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

自己紹介と組合の沿革

まず、簡単に自己紹介をさせていただきます。私は、有限会社林設備の林と申します。先代である父が、勝山市で上下水道の整備が本格化する時期に会社を興しました。私は高校卒業後、すぐに家業に入り、以来37年間、この仕事一筋でまいりました。

続きまして、私ども「勝山管工事業協同組合」についてご説明いたします。当組合は、昭和56年12月9日に「勝山市水道事業協同組合」として設立されました。その後、平成25年に、「勝山管工事業協同組合」と名称変更いたしました。

組合は現在、勝山市内に事業所を構え、市の指定を受けている14の水道工事業者で構成されております。

組合の主な活動内容

当組合の活動は多岐にわたりますが、本日は市民の皆様のご生活に密接に関わる3つの主要な活動についてご説明いたします。

1. 昼夜を問わない緊急修繕

皆様の目に触れる機会も多いかと存じますが、道路の漏水修繕は我々の重要な任務の一つです。道路に埋設されている水道本管から各ご家庭のメーターまでの間で発生する漏水、いわゆる「一次側」の漏水に対応しております。

勝山市内では、残念ながら古い配管の劣化により、漏水が頻繁に発生しており、多い月には30件近くこのぼることもございます。

予算の制約上、漏れている箇所のみを部分的に修繕することが多く、修理したすぐ隣でまた新たな漏水が発生し、同じ場所を何度も掘り返さざるを得ないという状況もございます。

市民の皆様にはご不便をおかけしておりますが、何卒ご理解いただけますと幸いです。

また、土日祝日には、市民の方から市役所に寄せられる緊急の水漏れ相談にも、当番制で対応しております。

皆様におかれましては、万が一の際に迅速な対応が可能となりますよう、ご自宅の水道メーターの位置をぜひ一度ご確認いただけますよう、心よりお願い申し上げます。

2. 8年に一度の水道メーター交換

皆様のご家庭に設置されている水道メーターは、計量法に基づき8年に一度の交換が義務付けられています。この交換作業も、私ども組合が市から委託を受けて実施しております。

市内には毎年700から1,300個ほどの交換対象メーターがあり、これを組合員のうち5社で分担して行っております。

メーターの設置場所が深かったり、古い鉛製の管が使われていたり、作業が困難なケースも多く、非常に神経を使う作業です。安全かつ着実に作業を進めております。

3. 配水管の清掃作業（洗管作業）

毎年9月から10月にかけて、配水管の清掃、いわゆる「洗管作業」を実施しております。これは、皆様の地域の消火栓から勢いよく水を放出し、管の内部に溜まった錆などを洗い流す作業です。

作業中は一時的に水が濁ることがあるため、市民の皆様にはご不便をおかけしますが、安全な水をお届けするために不可欠な作業です。

かつては深夜まで及ぶこともありましたが、現在は水源地の貯水量を見ながら、計画的に作業を進めております。

災害への備えと組合が抱える課題

数年前の豪雨災害の際には、土砂崩れで断水した北谷地区の水道を復旧させるため、組合員が力を合わせ、山中に700メートルにわたって仮設の水道管を敷設いたしました。

このように、災害時におけるインフラの復旧協力も我々の重要な使命です。

勝山市では、地震に備えて水道管の耐震化も進められていますが、まだ一部にとどまっているのが現状です。

一方で、私ども組合は大きな課題も抱えております。それは、組合員の高齢化と後継者不足です。

現在の組合員は14社ですが、この数がさらに減少すれば、本日お話ししたような市民サービスを維持することが困難になる恐れがあります。

これが、当組合が直面する最大の問題点であると認識しております。

本日は、勝山管工事業協同組合の活動についてお話しさせていただきました。私どもは、皆様が毎日当たり前に、そして安全に水を使えるよう、日夜活動しております。

日頃より、我々の活動にご理解とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

以上で、私からの話を終わらせていただきます。ご清聴いただき、誠にありがとうございました。